

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食品の物価高騰に対する特別加算	新宮市暮らし応援商品券交付事業(物価高騰対応)	①エネルギー・食品等の物価高騰の影響を受けた市民や事業者の支援を行うため、全市民に1万円分の商品券を交付するもの。 ②商品券・封筒・チラシ印刷代、それに伴う人件費、需用費、役員費等 ③人件費等(会計年度任用職員報酬、時間外手当等) 3,300千円 需用費(商品券・封筒・チラシ印刷等) 5,700千円 役員費(商品券郵送代、広告代等) 9,100千円 使用料及び賃借料(コピー機リース代) 50千円 負担金、補助及び交付金(商品券換金補助金) 253,110千円(1万円×25,311人) ④令和7年12月1日において新宮市に住民票を有している方	R7.12	R8.3
2	③消費下支え等を通じた生活者支援	新宮市プレミアム付商品券発行事業(R6補正)	①物価高騰等の影響に伴う経済活動の大幅な低下に対し、プレミアム付き商品券を販売し、消費喚起による事業者支援及び市民に対する生活支援。 ②プレミアム分(プレミアム率50%)、商品券発行に伴う人件費等、需用費、役員費及び補助金を交付対象経費とする。 ③人件費等2,570千円(会計年度任用職員の報酬、等) 需用費 8,620千円(主に商品券、チラシ、購入引換券等印刷代) 役員費 11,063千円(販売事務手数料、購入引換券郵送代、広告料) 補助金・交付金 87,750千円 (換金補助金プレミアム分4,500円×26,000人×75%) ※販売冊数58,500冊(26,000人×3冊×75%) 合計110,003千円(うち、R6補正分として109,854千円) ④新宮市民、市内事業者	R7.7	R8.3
3	②エネルギー・食品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	小中学校学校給食費無償化事業	①物価高騰等の影響に直面する小中学校の児童・生徒の保護者負担を軽減するための事業で、小学生児童1人当たり年平均56,550円、中学生生徒1人当たり年平均64,260円の負担軽減ができる。 ②給食に要する賄材料費(保護者負担分) ③<給食費負担額> 小学校5校 対象児童数975人(うち国庫補助(1/2補助)29人を含む。) 1食あたり単価 290円(国庫補助対象29人は145円) 290円×946人×181.37日=49,758千円 145円×29人×176.45日=742千円 計50,500千円 中学校5校 対象生徒数466人(うち国庫補助(1/2補助)16人を含む。) 1食あたり単価 340円(国庫補助対象16人は170円) 340円×450人×164.29日=25,137千円 170円×16人×145.59日=396千円 計25,533千円 ※給食日数については、日数が一人ひとり異なるため平均で算出 ④市立小学校児童975人、中学校生徒466人の保護者(納付対象の保護者)※教職員は除く	R7.4	R8.3
4	③消費下支え等を通じた生活者支援	新宮市プレミアム付商品券発行事業(R7予備)	①物価高騰等の影響に伴う経済活動の大幅な低下に対し、プレミアム付き商品券を販売し、消費喚起による事業者支援及び市民に対する生活支援。 ②プレミアム分(プレミアム率50%)、商品券発行に伴う人件費等、需用費、役員費及び補助金を交付対象経費とする。 ③人件費等2,570千円(会計年度任用職員の報酬、等) 需用費 8,620千円(主に商品券、チラシ、購入引換券等印刷代) 役員費 11,063千円(販売事務手数料、購入引換券郵送代、広告料) 補助金・交付金 87,750千円 (換金補助金プレミアム分4,500円×26,000人×75%) ※販売冊数58,500冊(26,000人×3冊×75%) 合計110,003千円(うち、R7予備費分として149千円) ④新宮市民、市内事業者	R7.7	R8.3
5	③物価高騰に伴う子育て世帯支援	新宮市新成人応援事業	①物価高騰の影響を受ける子育て世帯の保護者への経済的支援及び新成人となる方の新生活の応援と郷土愛の醸成を目的として、合理的な範囲で満18歳となる子若しくはその扶養者に現金30万円を交付するもの。 ②子育て世帯の保護者への給付金及び事務費 ③需用費 8,000円(印刷製本費) 役員費 82,500円(通信運搬費、手数料) 負担金補助及び交付金 75,000,000円(250人×30万円) ④新宮市に3か月以上の住基登録と市内に居住実態がある次のいずれかの者 A:当該年度に満18歳となる子 B:市内小学校又は中学校を卒業した者が進学などで市外転出している場合は、その扶養者(税扶養、児童手当受給者など)	R8.3	R8.3
6	③物価高騰に伴う子育て世帯支援	新宮市子育て応援入学準備支援事業	①物価高騰の影響を強く受ける子育て世帯に対し就学等の準備金を支給することにより、合理的な範囲で入学に伴う経済的負担の軽減を図る。 ②子育て世帯への支援金及び事務費 ③【支援金】3,100万円(対象児童生徒数620人×5万円) 【事務費】405千円(需用費(封筒印刷代)、役員費(郵送料、広告料、振込手数料)) ④翌年度に小中等学校への入学を予定している児童生徒の保護者うち新宮市に住民票のある者 564人 ・就学のため市外転出し、住民登録を市外に移している児童生徒の保護者のうち新宮市に住民票のある者 56名	R8.3	R8.3
7	④消費下支え等を通じた生活者支援	新宮市高齢者等タクシー券交付事業	①物価高騰等の影響を受ける高齢者等の移動支援や運転免許証の自主返納を促進する目的に加え、公共交通利用促進も兼ねたタクシー券を配布する。 ②タクシー券及びタクシー券発行に伴う需用費、役員費、委託費を交付対象経費とする。 ③需用費(消耗品費、印刷製本費)214,000円 役員費(通信運搬費)2,383,000円 委託料 タクシー券1人12,000円×交付対象者見込数2,500人 = 30,000,000円 ④(75歳以上人口6,636人-施設入所者数300人)×申請数40% = 2,534人⇒2,500人	R7.4	R8.3